

介護事業は、追い詰められた八方塞がりの状態にある。八方とは、東、西、南、北の四方と北東、北西、南東、南西を併せた八つの方角を指す。ここから転じて、四方八方とか、八方手をつくすなど、あらゆる方面に手立てを講ずるものの、どの方面にも障害（難題）があって、手の打ちようがないことを八方塞がりという。過去2回の介護報酬マイナス改定が介護事業経営に深刻な影響を与えていること、介護人材の確保と定着が危機的な状況にあるということが、相次いで発表された。

辛抱から心棒への転換を図れ

介護事業経営がピンチ

「平成19年介護事業経営概況調査結果（暫定仮集計）」の概要が、厚労省老健局から6月5日に発表された。

最大の関心は、収入から支出を引いた収支差率。つまり、収益性の状態にある。

介護老人福祉施設は、前回16年調査の10.2%から4.4%と、5.8ポイント減。

介護老人保健施設は、同10.5%から4.3%と、6.2ポイント減。

初登場の小規模多機能型居宅介護は、-18.5%と、全てのサービスの中で最も低かった。

介護報酬改定率は、第1回目（2003年）が-2.3%、第2回目（2006年）が-2.4%（2005年10月改定分を含む）と連続して抑制され続けことが収支差率を悪化させている。追い討ちをかけるようにガソリン価格の高騰に端を発した諸物価上昇による支出増が、経営を“四苦八苦”の状態に追い込んでいる。

介護職確保がピンチ

4月18日の第1回以降、厚労省職業安定局の下で集中した討議を行ってきた介護労働者の確保・定着等に関する研究会から「介護労働者の確保・定着等に関する研究中間取りまとめ」が、7月30日に発表された。

報告書では、現状認識を「少子高齢化が進行する中で、介護サービスのニーズは増大。一方、現状においては介護労働者の人材確保は困難であるが、国民ニーズに応えるためには介護サービスの担い手の確保・定着は不可欠」と記すとともに、3つの課題と3つの対策の方向性が示された。

課題

- ①介護事業主、特にトップ管理者の雇用管理に対する理解が乏しいという指摘。
- ②少子化、厳しい労働条件、人手不足等のマイナスイメージの報道を背景として介護福祉士等の養成施設において定員割れが生じている。
- ③定着においては賃金以外の要素もあることが見えること。

対策の方向性

- ①介護労働者が意欲と誇りを持って働くことができる社会の実現
- ②介護労働者の定着・育成に向けた雇用管理改善
- ③介護労働者の確保及びマッチング等

離職率については、全産業分野の平均が16.2%であるのに対して、介護職員及び訪問介護員全体では21.6%と5.4ポイントも高く、勤続1年未満で約40%、勤続3年未満で約75%が退職しているものの、なかには、10%未満で安定している事業所もあった。

4割が経営難により労働条件及び福利環境の改善が困難であること、介護報酬が低すぎるために仕事や能力、資格や経験に応じた賃金管理ができないといった問題が生じていることなどの指摘もされている。

とはいえ、介護報酬の改定が大幅に増額され、これに伴って介護職の給与がアップしただけで介護事業を取り巻く経営環境が好転するとは限らない。

来年4月に向けて、現在の要介護認定をするための1次判定に調査する82項目を65項目（23項目削減、6項目追加）に削減するという試案が要介護認定調査検討会で示され、「介護給付費の抑制が目的」との批判があった。その後、23項目中9項目を残すという“妥協案”が出たことで、調査項目に関する討議はひとまず落ち着いた。

「要介護認定」をめぐるっては、一次判定に使用する調査項目の見直しが課題となっていたものの、認定調査や審査会の時間短縮など現場業務の「効率化」のもと、軽度者の切り捨て御免の策となりかねない。

「効率化」は、先の改正の際、「制度の持続可能性」のために給付の効率化と重点化として登場したもののだが、その矛先は、介護事業経営にも注がれよう。

八方塞がりを解決する手立ては、物事の中軸となる基軸を天地に打ち立てることにあるという。

“介護の社会化”を改めて問い直す意味からも、天地に心の棒という心棒の基軸を国民総意の下で再確認する時がきたといえる。

わが国の超高齢社会における社会保障費の負担と給付、そして担い手の介護職のあり方など。

今のままでは、小手先の取り繕いになりかねない。辛抱から心棒への舵取りの転換を図れ。

(有)ハヤカワプランニング 代表

早川浩士氏

1953年生まれ54歳 中央大学卒業 経営コンサルタント

継栄と人財創造塾主宰

著書「介護人財創造塾（筒井書房）」「介護保険改正に勝つ！経営（年友企画）」他著書多数「経営（継栄）のツボ」を「月刊介護ビジョン」にて連載執筆

中 同誌編集委員 <http://www.hayakawa-planning.com>

